

第44回石狩浜歩くスキー&かんじきウォーキングの集い 新型コロナウイルス感染症対策について

はじめに、このガイドラインは、石狩浜歩くスキー&かんじきウォーキングの集いを開催するために、「SAJ協議会新型コロナウイルス感染予防ガイドライン（第4版）」を基に関係者及び参加者に守っていただきたい注意点を記したものです。一人一人が感染予防に留意し、安全かつ確実に実施できるよう、ご協力お願い致します。

1. 集いに参加される前に

① 10日前から当日まで、以下の事項に該当する場合は、参加できませんので、ご了承ください。

□体調が優れない場合（感染および感染が疑われる以下の症状がある場合）。

平熱を超える発熱・咳・のどの痛み・倦怠感（だるさ）・息苦しさ・嗅覚や味覚の異常

□同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。

□開催日前10日以内で、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

② ご自身の平熱の確認・連絡

平熱が高い（37度以上）、低い（35.5度以下）などの場合には、予め運営事務局にご連絡をお願いいたします。

※体温には個人差があり、年齢や測定の状態（運動、時間、気温、食事、睡眠、女性の性周期、感情など）によって変動しています。そのため、1日の4つの時間帯（起床時、午前、午後、夜）ごとの平熱を確認しておくようにしましょう。検温は、体調の良いときに、1日だけでなく、日をあけて何日間か、食前や食間（食後すぐを避ける）に行うと良いそうです。

③ 集い当日に別紙体調チェックシートを受付で必ずご提出ください。

2. 当日の対策について

① 受付について

感染予防の観点から、マスク着用、ソーシャルディスタンス（2m程度）を取り、受付後は速やかにその場を離れるようご協力ください。自家用車で来場される方は、開会式まで車内で待機する等「密」にならないようお願い致します。

② マスクの着用について

- ・参加者は、競技中・ウォーミングアップ・クールダウン時を除いて、常時マスクを着用してください。（防寒・暴風のためのフェイスマスクやネックウォーマー等でも可。待機時間はマスクが望ましい。）
- ・ウォーミングアップ後や運動直後、呼吸が落ち着くまでマスクは装着しなくても良いが、荒い呼吸は飛沫が多くなり感染リスクが増大するため、対人距離や咳エチケットに留意してください。
- ・マスクが汚染や水濡れ等で使用できなくなることを考慮し、替えを持参ください。
- ・使用済みのマスクは会場で破棄せず、自身でお持ち帰りください。

③ その他

- ・必要以外の会話、大きな声での会話はできるだけお控えください。
- ・感染予防防止の観点も含め、ゴミはビニール袋に入れるなど密閉した上で各自で持ち帰るよう、徹底願います。

3. 感染又は症状の報告について

参加者は講習会等の終了後、10日以内に次の状況が発生した場合、直ちに協会へご報告をお願いいたします。

- ・検査による陽性反応がでた場合
- ・濃厚接触者指定を受けた、または疑わしい場合
- ・体調不良（特に熱 37.5℃以上、咳・のどの痛み・倦怠感など）が続いた場合

対 象：参加者及びその家族・同居人

報告先：公益財団法人石狩市体育協会スポーツ振興グループ

TEL：0133-64-1220 FAX：0133-64-1222 E-mail：i-sports@crocus.ocn.ne.jp

4. 情報開示

コロナウイルス感染時の情報開示にあたっては感染症の予防や治療に必要な情報として、感染発生状況などを積極的に公表することを求められています（感染症法第16条）。当該感染時には保健所及び自治体に対しての情報開示を行います。その後、協会として以下の事項に留意し、リリース等公式に発表をさせていただきます。（濃厚接触者も含む）

留意点：感染者だけでなく、家族等に対するいわれのない差別や偏見を防ぎ、個人の人権が損なわれることのないよう、情報保護等に十分留意します。個人名の開示は原則非公開としますが、感染者本人に公開の意思がある場合は、これを尊重しますが、その場合も家族・関係者などがいわれのない扱いを受けたりするなど、多大な影響が及ぶ可能性なども十分考慮したうえで、当事者との協議の上、判断するものとします。